

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資／海外／不動産投資 特化型	
信託期間	2025年7月14日まで（2015年8月21日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）受益証券およびマネー・ブール マザーファンド受益証券
	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）	シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等
	マネー・ブール マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	- 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行い、安定したインカムゲインの確保と値上がり益の獲得を目指します。 - シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行い（以下、不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）、保有する原資産通貨について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。	
主な組入制限	- 投資信託証券（上記の受益証券をいいます。）への投資割合には制限を設けません。 1発行体等あたりの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。	
分配方針	毎年1月13日および7月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ◆当ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
 *寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。
- ◆当ファンドは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場している不動産投資信託（リート）等を実質的に投資します。当ファンドの投資対象には支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

運用報告書（全体版）

アジアリート戦略オープン （為替ヘッジあり）年2回決算型

愛称：アジアンストリート

第5期（決算日：2018年1月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型」は、去る1月15日に第5期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

■ ファンドマネージャーのコメント

当期（過去6ヵ月間）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

配当利回りなどの面で相対的に投資妙味が高いと思われる銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

【第5期末における主なリート市場への投資比率と投資のポイント】

◎シンガポール 77.4%

シンガポール市場は、同国の実物不動産市場に対する回復期待や長期金利が低位推移したことなどを背景に、リート市場は堅調な動きとなりました。中でも、マリーナ・ベイ地区に所在する優良なオフィス物件の取得を完了した大手リート銘柄の上昇が同市場を牽引しました。近年は、不動産の供給過多を背景とした需給バランスの悪化などから、賃料などの不動産ファンダメンタルズは調整局面が続いていたものの、大手リートが取得完了した不動産の取引内容などから、優良な不動産を中心に同市場の回復が確認できます。足下では、こうした実物不動産市場の回復を受けたリーートの業績成長に対する期待が一部で高まっており、また、配当利回りが先進国リート市場のなかで相対的に高いことなどから、低金利環境下においては同市場への資金流入が継続するとみています。バリュエーションについては、リート価格の上昇などを受けて一部で割安感が後退したものの、過去平均と比べると魅力的な水準にあります。

◎香港 21.4%

香港市場では、アジア・リート市場で時価総額最大の小売りリートを中心に堅調な動きとなっています。同リートが保有するショッピング・モールの顧客層の多くは、香港の地元住民であり、また、運用戦略として賃料の引き下げよりも物件の改修などを通じてテナントの需要を惹きつけてきたことなどから、小売り物件の稼働率は高水準を維持し、物件の賃貸収入も改善傾向にあります。足下では、こうした安定的な業績に加えて、保有不動産の運営最適化に向けた物件売却を発表しており、こうした同社の運用戦略を評価した資金流入が高まりつつあります。引き続き、リーートの安定的な業績成長や中国経済の回復期待などが同市場を下支えするとみているものの、リート価格が大きく上昇した結果、バリュエーション面では慎重にみています。



イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
エクイティ・インカム・チーム
ポートフォリオ・マネジャー
パーリー・ヤップ

（注）上記の投資比率はアジア・リート・マスター・ファンド全体における対純資産比率です。

（注）上記は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 金 騰 落 中 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 額	
(設定日)	円	円	%	%	%	百万円	
2015年8月21日	10,000	—	—	—	—	100	
1期(2016年1月13日)	9,850	0	△ 1.5	0.0	—	92.8	107
2期(2016年7月13日)	10,000	1,368	15.4	0.0	—	95.0	48
3期(2017年1月13日)	9,542	0	△ 4.6	—	—	99.0	239
4期(2017年7月13日)	10,000	566	10.7	—	—	93.1	128
5期(2018年1月15日)	10,000	1,141	11.4	—	—	90.8	86

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
(期 首)	円	%	%	%	%
2017年7月13日	10,000	—	—	—	93.1
7月末	10,330	3.3	—	—	99.0
8月末	10,297	3.0	—	—	99.0
9月末	10,166	1.7	—	—	99.0
10月末	10,454	4.5	—	—	99.0
11月末	10,742	7.4	—	—	99.0
12月末	11,043	10.4	—	—	99.0
(期 末)					
2018年1月15日	11,141	11.4	—	—	90.8

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

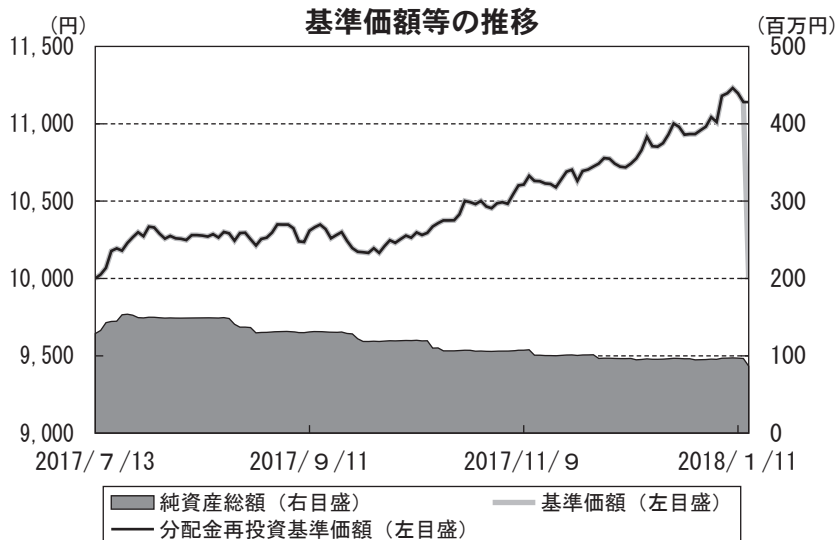
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第5期：2017/7/14～2018/1/15）

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ11.4%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

香港やシンガポールのリートの価格上昇などが、基準価額のプラスに寄与しました。

投資環境について

アジア・リート市況の推移 (期首を100として指数化)



(注) グラフはS & PグローバルREIT指数のうち、上記2カ国・地域の各指数（現地通貨建配当込み）を使用しています。

(注) S & PグローバルREIT指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが有する各株価指数の採用銘柄の中から、原則として不動産投資信託（REIT）および同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出される指数です。同指数はS & Pダウ・ジョーンズ・インデックス（S & P DJI）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。S & P DJIは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。

(注) 現地日付ベースで記載しております。

（第5期：2017/7/14～2018/1/15）

◎アジア・リート市況

- ・アジア・リート市場は期首から2017年7月下旬にかけては、中国の経済指標が概ね好感されたことなどから投資家心理が改善したことに加え、香港の大手小売りリートが不動産売却を中心とした戦略的見直しを進めると発表したことなどが好感され、堅調に推移しました。
- ・8月から9月にかけては、シンガポールや香港の長期金利の動きが大きくなるなかで一進一退の動きとなったものの、10月から期末にかけては、香港の大手小売りリートが発表した決算内容や物件売却に加えて、シンガポールの実物不動産市場に対する回復期待などを背景に、同国のオフィス・セクターが市場の上昇を牽引しました。
- ・国・地域別では、アジア・リート市場において時価総額最大のシンガポールが相対的に高い配当利回りに着目した買い需要や、同国の景気回復に対する期待などを背景に上昇したほか、香港はリート市場の中心を占める最大手銘柄の業績が安定的であることなどが好感され上昇しました。

◎国内短期金融市場

＜無担保コール翌日物金利の推移＞

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。日銀のマイナス金利の適用を受けて、足下はマイナス0.03%程度で推移しました。

＜国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移＞

- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りは概ねマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。2017年9月上旬にかけて地政学的リスクの高まりや短期国債の需給引き締めなどからマイナス0.23%程度まで低下しました。その後、一時的に上昇したものの、11月下旬にかけてマイナス0.25%程度まで低下しました。期末にかけては短期国債の需給緩和などから上昇し、足下はマイナス0.14%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

＜アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型＞

- ・期を通じて、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（ＪＰＹクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。
- ・期末においては、アジア・リート・マスター・ファンド（ＪＰＹクラス）を90.8%、マネー・プール マザーファンドを0.0%組み入れています。
- ・その結果、基準価額（分配金再投資ベース）は期首に比べ、上昇しました。

＜アジア・リート・マスター・ファンド（ＪＰＹクラス）＞

- ・主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資しました。
- ・国債利回りと比較して、配当利回りに妙味があると判断した銘柄を中心に投資を行いました。
- ・銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎一部売却銘柄

- ・The Link REIT（香港）：
当該銘柄の安定的な業績などを背景に価格が上昇した結果、バリュエーション面で相対的に投資妙味が後退したと判断し、一部売却しました。
- ・Champion REIT（香港）：
業績改善期待などを背景に価格が上昇した結果、バリュエーション面で相対的に投資妙味が後退したと判断し、一部売却しました。

以上の投資判断の結果、基準価額のプラスに寄与しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

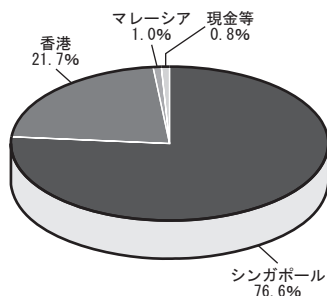
- ・The Link REIT（香港）：
当該銘柄の安定的な不動産の賃貸状況や香港の景気回復に対する期待の高まりなどを背景に上昇し、基準価額のプラスに寄与しました。
- ・CapitaLand Commercial Trust（シンガポール）：
シンガポールの景気回復期待に加えて、実物不動産市場の回復を受けた業績改善期待の高まりなどを背景に上昇し、基準価額のプラスに寄与しました。
- ・保有する原資産通貨*について、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。その結果、為替変動に伴う基準価額への影響は限定的となりました。
*投資を行うリート等の通貨を「原資産通貨」といいます。以下同じ。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱ＵＦＪ国際投信が作成したものです。

（ご参考）

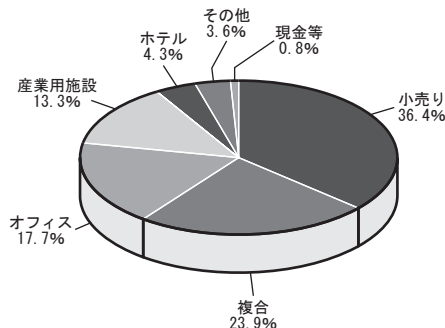
国・地域別組入比率

2017年12月末



業種別組入比率

2017年12月末



* 比率は、アジア・リート・マスター・ファンド全体の純資産総額対比です。

* 値は表示桁数未満で四捨五入して表示しています。

* 現金等には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱ＵＦＪ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

わが国のコール・ローンおよびＣＰ現先取引等への投資を通じて、利子等収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて横ばいとなりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、分配金額を決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第5期
	2017年7月14日～2018年1月15日
当期分配金	1,141
（対基準価額比率）	10.241%
当期の収益	1,035
当期の収益以外	105
翌期繰越分配対象額	816

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型＞

◎今後の運用方針

- ・引き続き、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（ＪＰＹクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行います。

＜アジア・リート・マスター・ファンド（ＪＰＹクラス）＞

◎運用環境の見通し

- ・アジア・リート市場は、世界的な低金利環境を受けた利回り資産を求める動きなどがリート市場を下支えする要因となっており、シンガポールを中心に、足下の配当利回りの水準は国債利回りや他のグローバル・リート市場との比較で魅力的な水準にあります。引き続き、米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）による利上げや中国の景気動向などがアジア経済、アジア・リート市場に与える影響に注視する必要があります。ただし、中国経済に関しては、堅調な経済指標の内容などを背景に回復の兆しがみられることから、同国の経済成長が高まるに連れて、シンガポールや香港の実物不動産やリートに資金が流入するとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資を行います。
- ・保有する原資産通貨について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。
- ・ポートフォリオの構築にあたっては、市場価格が個別銘柄の適正価格を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを重視する方針です。
- ・シンガポールについては、実物不動産市場の賃料や空室率の改善期待が高まっています。近年の実物不動産市場は、不動産の供給過多を受けた需給バランスの悪化などを背景に、オフィス市場を中心に低調な状況が続いていたものの、足下では景気回復期待などを受けて、テナントの不動産に対する需要が底堅いことや、今後予定されている不動産の供給量が例年と比べて限定的であることなどから、市場参加者の間では底打ち期待が高まっています。また、米国経済のインフレ率や長期金利が上昇するにつれて、米国による利上げのペースが早まるとみられ、こうした動きがリート価格の値動きを大きくすると見られるものの、各国の金利水準が過去と比して低水準であることやリートの負債依存度が相対的に低いことなどから、金利上昇の業績に対する影響は限定的であるとみています。引き続き、配当利回りの水準が国債利回りや他のグローバル・リート市場との比較で相対的に魅力的な水準にあるほか、時価総額が相対的に小さい銘柄に関してはバリュエーション面で投資妙味があることなどに注目しています。
- ・香港では、郊外に立地し生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を主要投資対象とする銘柄を有望とみています。ただし、中国景気に対する回復期待や大手小売りリートが発表した決算内容などを背景に、リート価格が相対的に大きく上昇した結果、バリュエーション面では慎重な見方をしているものの、引き続き、賃料の改定などを通じた業績成長に注目しています。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱ＵＦＪ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2017年7月14日～2018年1月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 66	% 0.630	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(21)	(0.195)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0.418)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.006	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.006)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	67	0.636	
期中の平均基準価額は、10,505円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年7月14日～2018年1月15日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）	千口 46,165	千円 36,989	千口 103,514	千円 83,130

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2017年7月14日～2018年1月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年1月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）	千口 151,063	千口 93,715	千円 78,655	% 90.8
合 計	151,063	93,715	78,655	90.8

(注) 比率はアジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネー・プール マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 9

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2018年1月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 78,655	% 80.8
マネー・プール マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	18,622	19.2
投資信託財産総額	97,286	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2018年1月15日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	97,286,140
コール・ローン等	16,620,982
投資信託受益証券(評価額)	78,655,161
マネー・プール マザーファンド(評価額)	9,997
未収入金	2,000,000
(B) 負債	10,628,961
未払収益分配金	9,887,213
未払信託報酬	735,282
未払利息	17
その他未払費用	6,449
(C) 純資産総額(A－B)	86,657,179
元本	86,653,935
次期繰越損益金	3,244
(D) 受益権総口数	86,653,935口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,000円

<注記事項>

- ①期首元本額 128,752,358円
 期中追加設定元本額 23,193,589円
 期中一部解約元本額 65,292,012円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0000円です。

②分配金の計算過程

項 目	2017年7月14日～ 2018年1月15日
費用控除後の配当等収益額	4,946,217円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	4,655,611円
収益調整金額	6,450,666円
分配準備積立金額	912,722円
当ファンドの分配対象収益額	16,965,216円
1万口当たり収益分配対象額	1,957円
1万口当たり分配金額	1,141円
収益分配金金額	9,887,213円

○損益の状況（2017年7月14日～2018年1月15日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,321,830
受取配当金	5,322,409
受取利息	9
支払利息	△ 588
(B) 有価証券売買損益	5,186,385
売買益	9,486,478
売買損	△4,300,093
(C) 信託報酬等	△ 741,731
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	9,766,484
(E) 前期繰越損益金	748,066
(F) 追加信託差損益金	△ 624,093
(配当等相当額)	(6,450,666)
(売買損益相当額)	(△7,074,759)
(G) 計(D＋E＋F)	9,890,457
(H) 収益分配金	△9,887,213
次期繰越損益金(G＋H)	3,244
追加信託差損益金	△ 624,093
(配当等相当額)	(6,450,666)
(売買損益相当額)	(△7,074,759)
分配準備積立金	627,337

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	1,141円
-----------------	--------

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2018年1月15日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。

（変更前（旧）<http://www.am.mufg.jp/> → 変更後（新）<https://www.am.mufg.jp/>）

（2018年1月1日）

②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年２回決算型が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	アジア・リート・マスター・ファンド（ＪＰＹクラス）
運用方針及び投資制限	- 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行います。 ・不動産投資信託（リート）等の組入比率は原則として高位を保ちます。 - シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行います（以下、投資先ファンドが投資を行う不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）。アジア・リート・マスター・ファンド（ＪＰＹクラス）における為替取引は、原則として原資産通貨について原資産通貨売り／円買いの為替取引により対円で為替ヘッジを行います。 - 投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。 １発行体等あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。
投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド (Eastspring Investments (Singapore) Limited)
信託期限	無期限
設 定 日	2013年９月20日
会 計 年 度 末	毎年８月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド」について
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドは、1994年10月にシンガポールにおいて設立された運用会社です。グローバルに金融サービスを展開する英国ブルーデンシャル社のアジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループに所属しており、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。

アジア・リート・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2017年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

投資収益

受取配当金（源泉徴収税控除後）	\$	30,962,762
投資収益合計		30,962,762

費用

運用受託報酬		2,922,009
保管費用		494,565
会計処理および管理手数料		441,797
通貨管理代行手数料		342,901
立替諸経費支払		88,782
名義書換事務代行手数料		73,295
専門家報酬		40,224
受託者報酬		11,724
登録手数料		4,753
費用合計		4,420,050

投資純利益		26,542,712
--------------	--	-------------------

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券		4,209,984
外国通貨取引および為替予約取引		17,550,505
実現純損益		21,760,489

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券		89,969,522
外国通貨取引および為替予約取引		(954,200)
未実現評価損益の純変動		89,015,322

実現および未実現損益（純額）		110,775,811
-----------------------	--	--------------------

営業活動による純資産の増減（純額）	\$	137,318,523
--------------------------	----	--------------------

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2017年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

運用による純資産の増減額:

投資純利益	\$	26,542,712
実現純損益		21,760,489
未実現評価損益の純変動		89,015,322
運用による純資産の増減額		137,318,523

分配額	(113,700,709)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額	1,094,806,771
純資産の増減額	1,118,424,585

純資産

期首	158,211,901
期末	\$ 1,276,636,486

	IDRクラス	INRクラス	JPYクラス
ファンドユニット取引			
ユニット数			
発行	2,396,285,503	140,727,364,673	2,378,792,904
買戻し	310,620,784	14,670,014,857	371,204,714
償還	(442,051,877)	(8,148,449,968)	(1,301,683,193)
ユニット増減数	2,264,854,410	147,248,929,562	1,448,314,425
金額			
発行	\$ 18,228,625	\$ 1,014,861,263	\$ 17,240,404
買戻し	2,351,344	105,323,851	2,645,315
償還	(3,359,899)	(58,520,233)	(9,215,926)
ファンドユニット取引による増減額	\$ 17,220,070	\$ 1,061,664,881	\$ 10,669,793

	Local Currency クラス	MYRクラス
ファンドユニット取引		
ユニット数		
発行	2,689,808,375	229,630,080
買戻し	386,323,247	6,991,611
償還	(2,703,233,283)	(13,640,387)
ユニット増減数	372,898,339	222,981,304
金額		
発行	\$ 23,326,579	\$ 1,623,122
買戻し	3,331,735	48,464
償還	(22,985,339)	(92,534)
ファンドユニット取引による増減額	\$ 3,672,975	\$ 1,579,052

3. 投資明細表

(2017年8月31日現在)

(米ドルで表示)

投資口数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	COMMON STOCKS (98.5%)		
	HONG KONG (17.2%)		
	REITS* (17.2%)		
36,369,000	Champion	\$	26,766,343
21,937,000	Link		181,069,348
26,973,000	Prosperity		11,442,015
			<u>219,277,706</u>
	TOTAL HONG KONG (Cost \$193,604,831)		<u>219,277,706</u>
	MALAYSIA (1.0%)		
	REITS* (1.0%)		
31,541,000	Pavilion		12,703,552
	TOTAL MALAYSIA (Cost \$12,709,655)		<u>12,703,552</u>
	SINGAPORE (80.3%)		
	REAL ESTATE (2.1%)		
32,440,647	Croesus Retail Trust		27,591,272
	REITS* (78.2%)		
43,049,686	Ascendas		84,324,127
24,231,679	Ascott Residence Trust		20,966,291
54,214,200	Cache Logistics Trust		34,931,830
70,485,400	CapitaLand Commercial Trust		90,312,663
75,906,300	CapitaMall Trust		121,293,572
34,179,937	CapitaRetail China Trust		40,145,066
34,879,020	CDL Hospitality Trusts Class Miscella		41,865,098
20,551,500	ESR		8,399,177
51,558,000	Fortune		61,594,631
26,726,600	Fraser's Centrepont Trust		41,526,602
50,728,600	Fraser's Logistics & Industrial Trust		40,157,029
70,998,151	Keppel		60,646,432
3,656,100	Keppel DC		3,459,565
26,603,400	Manulife US		25,672,281
60,557,570	Mapletree Commercial Trust		68,450,567
71,525,100	Mapletree Greater China Commercial Trust		59,253,120
17,395,313	Mapletree Industrial Trust		23,761,639
38,864,600	Mapletree Logistics Trust		35,201,368
27,902,419	OUE Hospitality Trust Class Miscella		15,615,492
16,966,600	Parkway Life		33,608,361
62,100,500	Suntec		86,657,178
			<u>997,842,089</u>
	TOTAL SINGAPORE (Cost \$953,987,714)		<u>1,025,433,361</u>
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost \$1,160,302,200)		<u>\$ 1,257,414,619</u>
	TOTAL INVESTMENTS (Cost \$1,160,302,200)	98.5%	\$ 1,257,414,619
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	1.5	19,221,867
	NET ASSETS	100.0%	\$ 1,276,636,486

* REITS — Real Estate Investment Trust

(2017年8月31日現在)

IDRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse First Boston	7,782	09/29/2017	USD	996	\$ - \$	(1) \$	(1)
HKD	Credit Suisse First Boston	206,027	09/29/2017	USD	26,379	-	(36)	(36)
HKD	Credit Suisse First Boston	3,327	09/29/2017	USD	426	-	-	0*
IDR	Credit Suisse First Boston	3,672,266	09/29/2017	USD	275	-	-	0*
IDR	Credit Suisse First Boston	3,672,348	09/29/2017	USD	275	-	-	0*
IDR	Credit Suisse First Boston	313,325,000,611	09/29/2017	USD	23,397,314	37,158	-	37,158
SGD	Credit Suisse First Boston	4,543	09/29/2017	USD	3,349	-	(3)	(3)
SGD	Credit Suisse First Boston	1,933	09/29/2017	USD	1,432	-	(8)	(8)
SGD	Credit Suisse First Boston	120,177	09/29/2017	USD	88,730	-	(215)	(215)
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	231,227	09/29/2017	MYR	987,548	204	-	204
USD	Credit Suisse First Boston	1,935	09/29/2017	IDR	25,912,905	-	(3)	(3)
USD	Credit Suisse First Boston	4,525	09/29/2017	IDR	60,577,530	-	(5)	(5)
USD	Credit Suisse First Boston	203	09/29/2017	SGD	276	1	-	1
USD	Credit Suisse First Boston	119,905	09/29/2017	IDR	1,605,011,457	-	(138)	(138)
USD	Credit Suisse First Boston	203	09/29/2017	SGD	277	-	(1)	(1)
USD	Credit Suisse First Boston	17,314,012	09/29/2017	SGD	23,577,668	-	(51,902)	(51,902)
USD	Credit Suisse First Boston	60	09/29/2017	HKD	473	-	-	0*
USD	Credit Suisse First Boston	60	09/29/2017	HKD	473	-	-	0*
USD	Credit Suisse First Boston	5,147,409	09/29/2017	HKD	40,254,267	354	-	354
						\$ 37,717 \$	(52,312) \$	(14,595)

(2017年8月31日現在)

I N Rクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse First Boston	741,427	09/29/2017	USD	94,913	\$	— \$	(112) \$
HKD	Credit Suisse First Boston	194,903	09/29/2017	USD	24,955	—	(34)	(34)
HKD	Credit Suisse First Boston	460,960	09/29/2017	USD	58,997	—	(57)	(57)
HKD	Credit Suisse First Boston	2,059,489	09/29/2017	USD	263,516	—	(182)	(182)
HKD	Credit Suisse First Boston	3,930,422	09/29/2017	USD	503,040	—	(482)	(482)
HKD	Credit Suisse First Boston	2,805,454	09/29/2017	USD	358,921	—	(206)	(206)
INR	Credit Suisse First Boston	75,110,205,201	09/29/2017	USD	1,169,280,452	2,342,575	—	2,342,575
SGD	Credit Suisse First Boston	1,201,309	09/29/2017	USD	886,372	—	(1,559)	(1,559)
SGD	Credit Suisse First Boston	113,688	09/29/2017	USD	83,939	—	(203)	(203)
SGD	Credit Suisse First Boston	1,637,833	09/29/2017	USD	1,207,280	—	(949)	(949)
SGD	Credit Suisse First Boston	431,700	09/29/2017	USD	319,254	—	(1,290)	(1,290)
SGD	Credit Suisse First Boston	269,899	09/29/2017	USD	198,444	347	—	347
SGD	Credit Suisse First Boston	2,283,747	09/29/2017	USD	1,692,042	—	(9,969)	(9,969)
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	11,685,388	09/29/2017	MYR	49,907,123	10,325	—	10,325
USD	Credit Suisse First Boston	2,286,544	09/29/2017	INR	146,952,084	—	(5,721)	(5,721)
USD	Credit Suisse First Boston	1,631,460	09/29/2017	INR	104,699,289	—	(1,715)	(1,715)
USD	Credit Suisse First Boston	268,168	09/29/2017	INR	17,230,181	—	(601)	(601)
USD	Credit Suisse First Boston	1,197,800	09/29/2017	INR	76,890,971	—	(1,600)	(1,600)
USD	Credit Suisse First Boston	113,431	09/29/2017	INR	7,277,918	—	(95)	(95)
USD	Credit Suisse First Boston	865,267,535	09/29/2017	SGD	1,178,293,649	—	(2,593,838)	(2,593,838)
USD	Credit Suisse First Boston	257,241,700	09/29/2017	HKD	2,011,706,440	17,702	—	17,702
USD	Credit Suisse First Boston	431,425	09/29/2017	INR	27,629,062	447	—	447
						<u>\$</u>	<u>2,371,396 \$</u>	<u>(2,618,613) \$</u>
								<u>(247,217)</u>

(2017年8月31日現在)

ＪＰＹクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)	
HKD	Credit Suisse First Boston	153,040	09/29/2017	USD	19,591	\$	－ \$	(23) \$	(23)
HKD	Credit Suisse First Boston	100,585	09/29/2017	USD	12,879		－	(18)	(18)
HKD	Credit Suisse First Boston	2,179	09/29/2017	USD	279		－	－	0*
HKD	Credit Suisse First Boston	36,438	09/29/2017	USD	4,664		－	(5)	(5)
HKD	Credit Suisse First Boston	3,146	09/29/2017	USD	403		－	－	0*
HKD	Credit Suisse First Boston	253,509	09/29/2017	USD	32,437		－	(22)	(22)
JPY	Credit Suisse First Boston	2,479,443,003	09/29/2017	USD	22,770,279		－	(216,788)	(216,788)
SGD	Credit Suisse First Boston	21,172	09/29/2017	USD	15,687		－	(92)	(92)
SGD	Credit Suisse First Boston	147,873	09/29/2017	USD	109,106		－	(192)	(192)
SGD	Credit Suisse First Boston	1,272	09/29/2017	USD	938		－	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse First Boston	89,109	09/29/2017	USD	65,898		－	(266)	(266)
SGD	Credit Suisse First Boston	1,842	09/29/2017	USD	1,355		2	－	2
SGD	Credit Suisse First Boston	58,672	09/29/2017	USD	43,319		－	(105)	(105)
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	229,069	09/29/2017	MYR	978,331		203	－	203
USD	Credit Suisse First Boston	5,009,461	09/29/2017	HKD	39,175,474		345	－	345
USD	Credit Suisse First Boston	89,052	09/29/2017	JPY	9,718,087		654	－	654
USD	Credit Suisse First Boston	1,267	09/29/2017	JPY	139,391		－	(1)	(1)
USD	Credit Suisse First Boston	58,539	09/29/2017	JPY	6,394,774		371	－	371
USD	Credit Suisse First Boston	21,198	09/29/2017	JPY	2,303,646		244	－	244
USD	Credit Suisse First Boston	16,850,006	09/29/2017	SGD	22,934,001		－	(41,822)	(41,822)
USD	Credit Suisse First Boston	1,831	09/29/2017	JPY	200,025		11	－	11
USD	Credit Suisse First Boston	147,441	09/29/2017	JPY	16,240,474		－	(285)	(285)
						\$	1,830 \$	(259,620) \$	(257,790)

(2017年8月31日現在)

MYRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse First Boston	158	09/29/2017	USD	20	\$ -	\$ -	0*
HKD	Credit Suisse First Boston	313	09/29/2017	USD	40	-	-	0*
HKD	Credit Suisse First Boston	623	09/29/2017	USD	80	-	-	0*
HKD	Credit Suisse First Boston	156	09/29/2017	USD	20	-	-	0*
MYR	Credit Suisse First Boston	8,497,766	09/29/2017	USD	1,984,339	3,593	-	3,593
SGD	Credit Suisse First Boston	183	09/29/2017	USD	135	-	-	0*
SGD	Credit Suisse First Boston	92	09/29/2017	USD	68	-	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse First Boston	363	09/29/2017	USD	268	-	-	0*
SGD	Credit Suisse First Boston	91	09/29/2017	USD	67	-	-	0*
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	19,704	09/29/2017	MYR	84,154	17	-	17
USD	Credit Suisse First Boston	91	09/29/2017	MYR	388	-	-	0*
USD	Credit Suisse First Boston	362	09/29/2017	MYR	1,545	1	-	1
USD	Credit Suisse First Boston	1,468,411	09/29/2017	SGD	1,999,635	-	(4,402)	(4,402)
USD	Credit Suisse First Boston	182	09/29/2017	MYR	779	-	-	0*
USD	Credit Suisse First Boston	92	09/29/2017	MYR	393	-	-	0*
USD	Credit Suisse First Boston	436,555	09/29/2017	HKD	3,413,986	30	-	30
						\$ 3,641	\$ (4,403)	\$ (762)

*Net Unrealized Gain/(Loss) is less than \$1.

(2017年8月31日現在)

デリバティブ商品の額

	取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	受取担保金	差入担保金	純額*
店頭デリバティブ 為替予約	Brown Brothers					
	Harriman & Co.	\$ 10,749	\$ -	\$ -	\$ -	\$ 10,749
	Credit Suisse					
	First Boston	2,403,835	(2,934,948)	-	-	(531,113)
マスターネットティング契約の 対象となるデリバティブ合計		<u>\$ 2,414,584</u>	<u>\$ (2,934,948)</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ (520,364)</u>

*Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

HKD	-	Hong Kong Dollar
IDR	-	Indonesian Rupiah
INR	-	Indian Rupee
JPY	-	Japanese Yen
MYR	-	Malaysian Ringgit
SGD	-	Singapore Dollar
USD	-	United States Dollar

マネー・プール マザーファンド

《第17期》決算日2018年 1 月15日

[計算期間：2017年 7 月15日～2018年 1 月15日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1 月15日に第17期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率			
	円	%	%	%	百万円
13期(2016年 1 月14日)	10, 049	0. 0	70. 3	—	852
14期(2016年 7 月14日)	10, 050	0. 0	62. 2	—	241
15期(2017年 1 月16日)	10, 047	△0. 0	—	—	355
16期(2017年 7 月14日)	10, 046	△0. 0	—	—	284
17期(2018年 1 月15日)	10, 046	0. 0	—	—	707

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
		騰 落 率			
(期 首)	円	%	%	%	%
2017年 7 月14日	10, 046	—	—	—	—
7 月末	10, 046	0. 0	—	—	—
8 月末	10, 046	0. 0	—	—	—
9 月末	10, 046	0. 0	—	—	—
10月末	10, 046	0. 0	—	—	—
11月末	10, 046	0. 0	—	—	—
12月末	10, 046	0. 0	—	—	—
(期 末)					
2018年 1 月15日	10, 046	0. 0	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。日銀のマイナス金利の適用を受けて、足下はマイナス0.03%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。2017年9月上旬にかけて地政学的リスクの高まりや短期国債の需給引き締めなどからマイナス0.23%程度まで低下しました。その後、一時的に上昇したものの、11月下旬にかけてマイナス0.25%程度まで低下しました。期末にかけては短期国債の需給緩和などから上昇し、足下はマイナス0.14%程度で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、利子等収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて横ばいとなりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2017年7月15日～2018年1月15日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2017年7月15日～2018年1月15日)

---------------------------	--

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 24,699,988	千円 24,699,989

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2017年7月15日～2018年1月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年1月15日現在)

---------------------------	--

区分	当期末	
	評価額	比率
コマーシャル・ペーパー	千円 199,999	% 28.3

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2018年1月15日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
その他有価証券	千円 199,999	% 28.3
コール・ローン等、その他	507,890	71.7
投資信託財産総額	707,889	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年1月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	707,889,947
コール・ローン等	507,890,052
其他有価証券(評価額)	199,999,895
(B) 負債	562
未払解約金	27
未払利息	535
(C) 純資産総額(A－B)	707,889,385
元本	704,659,552
次期繰越損益金	3,229,833
(D) 受益権総口数	704,659,552口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,046円

<注記事項>

- ①期首元本額 283,155,785円
期中追加設定元本額 597,292,626円
期中一部解約元本額 175,788,859円
また、1口当たり純資産額は、期末1.0046円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2013-12	99,582円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-02	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-03	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-04	99,562円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン(通貨選択型)円コース(毎月決算型)	1,692,054円
新興国公社債オープン(通貨選択型)米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
新興国公社債オープン(通貨選択型)豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
新興国公社債オープン(通貨選択型)南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	63,697円
新興国公社債オープン(通貨選択型)ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
新興国公社債オープン(通貨選択型)マネー・プール・ファンド(年2回決算型)	7,028,725円
世界投資適格債オープン(通貨選択型)円コース(毎月決算型)	5,154,901円
世界投資適格債オープン(通貨選択型)米ドルコース(毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン(通貨選択型)豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
世界投資適格債オープン(通貨選択型)ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
世界投資適格債オープン(通貨選択型)中国元コース(毎月決算型)	28,349円
世界投資適格債オープン(通貨選択型)インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
世界投資適格債オープン(通貨選択型)マネー・プール・ファンドⅡ(年2回決算型)	6,981,713円
新興国公社債オープン(通貨選択型)中国元コース(毎月決算型)	19,989円
マネー・プール・ファンドⅣ	1,095,658円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)円コース(毎月決算型)	4,314,823円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型)中国元コース(毎月決算型)	19,977円

○損益の状況 (2017年7月15日～2018年1月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 14,464
受取利息	751
支払利息	△ 15,215
(B) 当期損益金(A)	△ 14,464
(C) 前期繰越損益金	1,305,358
(D) 追加信託差損益金	2,747,457
(E) 解約差損益金	△ 808,518
(F) 計(B+C+D+E)	3,229,833
次期繰越損益金(F)	3,229,833

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）資源国通貨バスケットコース（毎月決算型）	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）マナー・プール・ファンドV（年2回決算型）	15,920,294円
米国高利回り社債ファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・円ファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド（毎月決算型）	999円
マナー・プール・ファンドVI	580,662,025円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	19,961円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジ）成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジ）分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジなし）成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジなし）分配型	99,561円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
エマージング社債オープン（毎月決算型）為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン（毎月決算型）為替ヘッジなし	99,682円
リスク・パリティαオープン	995円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（毎月決算型）	19,925円
米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジなし	996,215円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インド・ルピーコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）マレーシア・リンギコース（毎月決算型）	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）円コース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）米ドルコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）米ドルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ユーロコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ユーロコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（1年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（毎月決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（1年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マナー・プール・ファンドIX（1年決算型）	19,618,001円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マナー・プール・ファンドX（年2回決算型）	24,545,371円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジあり）	4,979円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジなし）	4,979円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	99,562円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース（年2回決算型）	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	9,957円

U S 短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,957円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,956円
米国成長株オープン	996円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
合計	704,659,552円

【お 知 ら せ】

当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。

(変更前 (旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後 (新) <https://www.am.mufg.jp/>)

(2018年1月1日)